

今日も快晴、良い天気です。

「世界一のメンター」として知られる、ジョン・C・マクスウェル（以下、氏）。氏の著『『人の上に立つ』ために本当に大切なこと』を読み直しています。冒頭部「はじめに」で、氏は次のように語っています。

「リーダーシップしだいで組織は隆盛もすれば衰退もする。本物のリーダーシップは内面から開発されるべきものだ。内面的に理想のリーダーになることができれば、外面的にも理想のリーダーになることができる。」

内面磨きの切り口として、21の法則がリストアップされており、この1番目が「人格」になっています。氏曰く、

「リーダーシップとは、人びとに自信を与える人格のことである。」

そして、この人格を向上させるために、氏は日々できることを4つ挙げています。

- 1 自分の人格のひずみを探し出す
- 2 パターンを見つけ出す
- 3 困難なことをやり通す
- 4 再建する

己の弱点を見極め、同じ間違いを繰り返さないための計画を作成したいです。